

偉人展

Greats Exhibition

郷土の

Local

武芸川

Mugegawa

早川 国彦 (はやかわ くにひこ)

明治30年(1897年)武儀郡南武芸村八幡(現:関市武芸川町八幡)生まれ。

明治45年(1912年)岐阜県立岐阜中学校に入学。この頃日本画家、野原桜洲に絵を学ぶ。

大正3年(1914年)上京し太平洋画会研究所に入所。5年間中村不折に師事。大正5年(1916年)第13回太平洋画会展、日本水彩画会第3回展、再興第3回院展に初入選。大正7年(1918年)太平洋画会研究所幹事になる。大正9年(1920年)日本水彩画会会員となる。

大正10年(1921年)岐阜に帰郷し制作に打ち込む。翌年柳ヶ瀬百貨店にて個展開催。大正14年(1925年)中央美術展に《志摩風景》《波切風景》が受賞、ベルギーブロックス奨励金を受ける。第12回二科展に《海辺のホテル》《漁村風景》が初入選する。大正15年(1926年)岐阜私立富田高等女学校の嘱託教師となる。

昭和2年(1927年)東海地区の二科会系画友とフォーブ美術協会を設立。昭和6年(1931年)全関西洋画協会会員となる。昭和12年(1937年)第24回二科展《池畔》など出品。無鑑査となる。昭和17年(1942年)第29回二科展で《深林の放牧》が二科賞を受賞。文展無鑑査に推薦され、翌年二科会会員に推挙される。

昭和20年(1945年)岐阜空襲により岐阜の実家が焼失、東京より疎開していた主要作品全てを失う。故郷南武芸村で終戦を迎える。昭和23年(1948年)岐阜大学学芸学部美術工芸科の講師となる。昭和27年(1952年)岐阜水彩画会創立。昭和36年(1961年)岐阜大学教授となり、定年退官。

昭和42年(1967年)10月、岐阜丸物百貨店で〈自選展〉開催。同年逝去、享年70歳。

森 有一 (もり ゆういち)

明治31年(1898年)武儀郡南武芸村跡部(現:関市武芸川町跡部)生まれ。

明治44年(1911年)、南武芸村立博愛尋常小学校を卒業後、岐阜商業に入学するが、この頃より自由律俳句に関心を深め、終生作句活動を進めることとなる。

また一方、武者小路実篤のユートピア実践運動「新しき村」の村外会員になり、真に生きる道を模索した。

その後大正末期より、名古屋市東区新出来町で靴下製造業を営みながら作句に打ち込むとともに、独学で日本画の稽古をはじめた。

昭和20年(1945年)に戦災のため家財を焼失し、美濃市相生町愛宕山に移住する。以後、武者小路実篤に深く師事するとともに、ひたむきに画道に精進した。

昭和50年(1975年)12月、『山川句集』を出版。昭和55年(1980年)5月〈日本画 森有一個展〉を関市文化会館で開催した。

昭和59年(1984年)逝去、享年86歳。

関市合併20周年記念

Mugegawa

武芸川 Local 郷土の 偉人展 Greats Exhibition



《上海の海》早川 国彦



《長良川》早川 国彦



《果物》早川 国彦



《養氣得天和》森 有一



《天味無限》森 有一



《稲穂と南瓜》森 有一

早川 国彦 / 画家

森 有一 / 俳人、画家

2024 11.1 FRI - 11.20 WED

関市武芸川ふるさと館 特別展示室

岐阜県関市武芸川町八幡 1566 TEL 0575-45-3010

◎開館時間 / 9:00~16:30 ◎休館日 / 木曜日 ◎入館料 / 無料

※11月7日(木)、14日(木)は休館日

■お問合せ / 岐阜県関市武芸川町八幡 1446-1 関市武芸川事務所 TEL 0575-46-2311



《会場マップ》▼

